

【言語力向上（敬語・方言）】学習プリント①

敬語の基本

() () 年 () () 組 () () 番 (氏名)

「誤りがない敬語」を正しく使おう

□ 一部の敬語が正しければ○を、誤っていれば正しい答えを、下段に書きなさい。

① ぼくはあの方をよくご存じである。	
② 木村先生は、ここにおりますか。	
③ お宅の庭からの眺めはきれいでいらつしやいましたか。	
④ 先生、遅刻者数の集計は私がします。	
⑤ 僕が来賓の方を席までご案内する。	
⑥ お客様、和食と洋食、どちらになさいますか。	
⑦ 校長先生、姉も出席するといっていました。	
⑧ 先生が来たから、早く席について下さい。	
⑨ これは、尊敬する先生からもらった大事な本です。	
⑦ お客様、いすに座ってお待ちしてください。	

□ 次の表を完成させなさい。

*注・・・あえて、カタカナで表記している部分がある。

通常の動詞	ソングイゴ	ケンジョウウゴ
① 言う 「られる」を用いず。	() ()	() () (申す)
② 見る	() ()	() ()
③ する	() ()	() ()
④ 飲む	() ()	() ()

【言語力向上（敬語・方言）】学習プリント②

敬語を正しく使おう

（ ）年（ ）組（ ）番（氏名）

□ 次の対話中の敬語が正しければ○を、誤っていれば正しい答えを、下段に書きなさい。

課長と社員の対話
 ～飛行機で出張編～

	敬語を使った対話例	○・正しい答え
社員 A	「課長、この飛行機もあと二分で空港に到着になりますよ。」	①
課長	「・・・そうだな。結構早かったな。」	
社員 A	「着いたらすぐに昼食をとらないと間に合いませんね。課長は、和食と中華、どちらにしますか。」	②
課長	「そうだな。あっさりしたものがいいから、和食かな。」	
社員 A	「了解です。課長さま、そういうえば、夕方の懇親会は、社員の家族も参加していいんですよね。うちの兄も、出席するとおっしゃっていました。」	③
社員 A	「・・・君のお兄さんも、おっしゃっていたか。」	
	「そうですね。うちのお兄さん、けっこう器用な人なんですよね。なんでもお出来る人なので、本当に尊敬しているんです。この気持ち、わかってくださいよ。」	④ ⑤ ⑥

□ 次の 部の敬語の種類を答えなさい。

- ① 恩師にお土産を差し上げる。 （ ） ② 先生が恩師を紹介なさる。 （ ）
 ③ 外は強風が吹いています。 （ ） ④ 毎朝おみそしるを飲む。 （ ）

【言語力向上（敬語・方言）】学習プリント③

方言を楽しもう

（ ）年（ ）組（ ）番（氏名

）

A

地域によって様々に異なる言語である（ア）（イ）に対し、国民が全国共通に理解し合えるように、と人為的につくりだした言語を（イ）という。（イ）は、関東地方の方言を土台にして作られている。

B

次の伝統的な「福岡方言」の意味を、共通語で答えなさい。

- ①（壁が）ほげる・・・・・・・・
- ②（本を机に）なおす・・・・
- ③しゃっち・・・・・・・・
- ④（あちこと）さるく・・・・・・・・
- ⑤たまがる・・・・・・・・
- ⑥（幼児が）しかぶる・・・・・・・・
- ⑦（遠くから）おらぶ・・・・・・・・
- ⑧ぎょうらしい・・・・・・・・
- ⑨（おぼけは）えすか・・・・・・・・
- ⑩（手すりに）なんかかる・・

C

次の「京都方言」の意味を、共通語で答えなさい。

- ①くくしてはる・・・・・・・・
- ②おいでやす・・・・・・・・
- ③おおきに・・・・・・・・
- ④（この通りを）さがる・・・・・・・・
- ⑤おたの申します・・・・・・・・
- ⑥ぎょうさん・・・・・・・・
- ⑦おきばりやす・・・・・・・・
- ⑧おぼんどす・・・・・・・・
- ⑨いかはる・・・・・・・・
- ⑩どんつき・・・・・・・・

【解答】言語力向上（敬語・方言）学習プリント①

敬語の基本

（ ）年（ ）組（ ）番（氏名）

「誤りがない敬語」を正しく使おう

□ 一部の敬語が正しければ○を、誤っていれば正しい答えを、下段に書きなさい。

① ぼくはあの方をよくご存じである。	存じている
② 木村先生は、ここにおりますか。	いらっしゃいますか
③ お宅の父君はもうすぐお見えになりますか。	○
④ 先生、遅刻者数の集計は私がします。	いたします
⑤ 僕が来賓の方を席までご案内する。	○
⑥ お客様、和食と洋食、どちらになさいますか。	○
⑦ 校長先生、姉も出席するといっていました。	申しました
⑧ 先生が来たから、早く席について下さい。	いらっしゃったから
⑨ これは、尊敬する先生からもらった大事な本です。	いただいた
⑦ お客様、いすに座ってお待ちしてください。	お待ちなってください

□ 次の表を完成させなさい。

*注・・・あえて、カタカナで表記している部分がある。

通常の動詞	ソングエイゴ	ケンジョウウゴ
① 話す 「られる」を用いず。	・おっしゃる ・お話しになる （ご覧になる）	・申し上げる（申す） ・お話しする （拝見する）
② 見る		
③ する	（なさる）	（いたす）
④ 飲む	（召し上がる・お飲みになる）	（いただく）

【解答】 言語力向上 (敬語・方言) 学習プリント②
敬語を正しく使おう () 年 () 組 () 番 (氏名)

□ 次の対話中の敬語が正しければ○を、誤っていれば正しい答えを、下段に書きなさい。

課長と社員の対話 () 飛行機で出張編 ()

	敬語を使った対話例	○・正しい答え
社員 A	「課長、この飛行機もあと二分で空港に お着きになりますよ。 」	① 着きます
課長	「・・・そうだな。結構早かったな。」	
社員 A	「着いたらすぐに昼食をとらないと間に合いませんね。課長は、和食と中華、 どちらにしますか。 」	② どちらに さいますか
課長	「そうだな。あっさりしたものがいいから、和食かな。」	
社員 A	「了解です。 課長さま 、そういうえば、夕方の懇親会は、社員の家族も参加していいんですよね。うちの兄も、出席すると おっしゃっていました。 」	③ 課長 ④ 申して
社員 A	「・・・君のお兄さんも、おっしゃっていたか。」	
	「そうですね。うちの お兄さん 、けっこう器用な人なんですよ。なんでも お出来る 人なんです、本当に尊敬しているんです。この気持ち、わかってくださいよ。」	⑤ 兄 ⑥ 出来る

□ 次の () 部の敬語の種類を答えなさい。

- ① 恩師にお土産を**差し上げる**。(謙讓語) ② 先生が恩師を**紹介なさる**。(尊敬語)
 ③ 外は強風が**吹いています**。(丁寧語) ④ 毎朝**おみそ**るを飲む。(美化語)

【解答】 言語力向上（敬語・方言）学習プリント③

方言を楽しもう

（ ）年（ ）組（ ）番（氏名

A

地域によって様々に異なる言語である（ア方言）に対し、国民が全国共通に理解し合えるように、と人為的につくりだした言語を（イ共通語）という。（イ）は、関東地方の方言を土台にして作られている。

B 次の伝統的な「福岡方言」の意味を、共通語で答えなさい。

- ①（壁が）ほげる・・・ 穴が開く
- ②（本を机に）なおす・・・ しまう、かたづけ
- ③ シャっち・・・ 必ず
- ④（あちこと）さるく・・・ 歩き回る、うろつく
- ⑤ たまがる・・・ 驚く
- ⑥（幼児が）しかぶる・・・ お漏らしをする
- ⑦（遠くから）おらぶ・・・ 叫ぶ
- ⑧ ぎょうらしい・・・ おおげさな
- ⑨（おぼけは）えすか・・・ 怖い
- ⑩ なんかかる・・・ 寄りかかる

C 次の「京都方言」の意味を、共通語で答えなさい。

- ① しくしてはる・・・ していらっしやる
- ② おいでやす・・・ いらっしやいませ
- ③ おおきに・・・ ありがとう
- ④（この通りを）さがる・・・ 南へ行く
- ⑤ おたの申します・・・ お願い申しあげます
- ⑥ ぎょうさん・・・ たくさん
- ⑦ おきばりやす・・・ がんばりなさい
- ⑧ おぼんどす・・・ こんばんは
- ⑨ いかはる・・・ 行かれる
- ⑩ どんつき・・・ 突き当たり（行き止まり）